

事業所名 放課後等デイサービスサンフラワー（児童発達）

支援プログラム（参考様式）

作成日 2024年 9月 30日

法人（事業所）理念		「療育」「食育」「連携」を通してみんなが笑顔になる地域社会を目指します。私たちは、豊かな暮らしを実現するために、優しい気持ちと思いやりの心をもって教育、医療、地域がチームとなり、自然環境のなかで個性豊かな子どもたちを育みます。							
支援方針		自然を活かした療育を主軸に、食育・運動遊び・体験活動を通し地域で就学に向けて生活のリズムを送っていくことができるよう支援を行います。							
営業時間		平日 長期休み土曜日	13時 09分	00分	から	17時 0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人 支援	健康・生活	体と心の発達に合わせたおやつと食事の提供。 調理活動や買い物体験を通した食に関する興味の広がりや好みの共有を行い安心して事業所で過ごすことができるようにします。個々の進学先にあった小学校入学までに必要と思われる生活に関する動作の獲得を目指します。							
	運動・感覚	ラジオ体操・リズム運動や30分程度の散歩を行い小学校生活に向けて基礎体力の向上を目指します。 あそび・運動・レクリエーションを通して日常生活に必要な姿勢や運動・動作の基本的な技術の獲得と向上を目指して支援します。 その中で個々の感覚の特性に合わせた環境調整や個々の感覚の把握、代行手段の発見活用などを感覚遊び等を通して支援します。							
	認知・行動	簡単な数量や大小、色などの習得を絵本や遊びまたはプリント学習を通して支援します。 簡単なゲームや少人数でのあそび、絵本、作業を通した概念形成を支援します。 制作活動や遊びを通し様々な成功体験を重ねていきます。							
	言語 コミュニケーション	発音や発語を促すための遊びや運動、絵本のよみかかせなど年齢や発達ステージに合わせた個々に合うコミュニケーション能力の向上を目指します。 言葉の表出の難しい・少ない子には代替機能となるハンドサインや指さしなどの獲得を目指します。また音楽や運動を通して発音発語から支援を提供します。							
	人間関係 社会性	運動あそびやレクリエーションへの参加を促します。難しい場合には見る参加聞く参加などそれぞれに応じた参加の方法を模索します。 同年代の子どもたちと少人数での関わる際には職員も一緒に参加し、かかわり方をその都度言葉や動作で伝えていきます。それを模倣してもらうことによって関わり方を知り実践し獲得に繋がっていきます。事業所を利用する上でのルールやルーティーン獲得をし、集団で過ごしていく基礎づくりを支援します。							
家族支援		送迎の際には職員が日々の様子や変化をお伺いします。また困りごとがある際にはいつでも相談してください。年に1度程度家族行事として小集団での茶話会や親子イベントなども行っています。個別の家族支援も行います。				移行支援		関連機関との連携をはかり支援体制を構築します。小学校入学に向けての移行支援。実際の小学生に話を聞き小学校を身近に感じられる様支援します。次のサービスへの移行の際にも情報の伝達共有を行います。	
地域支援・地域連携		地区行事への参加 近隣住民との関わり。 地域の公共施設を利用し地域資源を活用します。 こども園・学校・福祉サービス等と連絡をとったり、連携会議を行い情報共有を行います。				職員の質の向上		各種研修、外部講師を招いた学習会を行います。 職員への面談も定期的におこないます。	
主な行事等		お花見 ハロウィン 母の日父の日 クリスマス 他事業所との交流会 外食 アート教室 防災教室 誕生日会 地域の方を招いたBBQ							